ねりままちづくり情報誌
こもれび KOMOREBI
第64号
平成30(2018)年
2月
http://nerimachi.jp/

発行　公益財団法人 練馬区環境まちづくり公社
みどりのまちづくりセンター

駅から3分に畑があるから『住みやすい』南大泉

直売所、ブルーベリー観光農園、農業体験農園のそばにある暮らし。

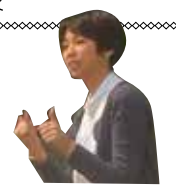
畑と住宅の「パッチワーク」な、まちなみ

西武池袋線「池袋駅」から準急で 18 分、「保谷駅」をまたいで位置する南大泉。電車を降りて数十メートル歩くだけで、視界の先に農地が見えます。直売所の数 19 か所あまり、ブルーベリー観光農園 6 か所。畑と触れることのできる農園も多種多様あります。南大泉は、利便性と静けさ、そして自然の恵みを享受できるところです。

まるで「パッチワーク」のように広がる、畑と住宅が隣り合う街並み。こもれび区民調査隊*と、南大泉ならではの、暮らしの愉しみを探してみました。

1. 畑の上に広い空が広がる
2. “旬” を楽しめる豊かな食卓がある
3. 農園を通じた仲間ができる

南大泉在住の子育てママが感じる、住みやすさ。



「大泉交通公園」はお気に入りの場所です。小川があって春にはオタマジャクシがたくさんいるんですよ。農業体験農園を利用して 4 年目。毎回収穫祭が楽しみですね。

息子が通う幼稚園では、ママも卒園生という話をよく聞きます。ずっとこの町に住み続けたいと思える地域なのだなぁと感じます。

0 歳・5 歳児のお母さん
大川久乃さん
(南大泉在住・絵本作家)

◆◆はみだし情報◆◆
大泉第二小学校の校歌（昭和 36 年 3 月 12 日制定）は、「ぞうさん」「一年生になったら」などで有名な、まどみちお氏による作詞。「この空をごらん むさしのの畑と林をつつんだ空を…」武蔵野の風景が思い浮かぶ叙情的な歌詞です♪

*こもれび区民調査隊とは、「こもれび」の編集を編集部と一緒に行う区民有志のみなさんです。毎号、特集地域を歩き、こもれび誌面のアイデアを出し合っています。